生命錯体化学

(Coordination Chemistry of Life Processes)

担当教員名: 非常勤講師 廣田 俊、准教授 安井 裕之

【概要】

生命錯体化学は化学と生物学の接点に位置する最先端の学問分野の一つである。生体内に存在する様々な元素が生命の本質にかかわり、多くの生体反応では金属イオンが重要な役割を担っている。本講義では、生命錯体化学の基礎となる無機化学と生体内の金属の役割について説明する。

【授業の一般目標】

無機化合物、錯体、金属含有生体分子の構造、物性、反応性を理解するために、それらの基本構造と化学的性質に関する基本的知識を習得する。

【成績評価方法・基準】 定期試験および受講態度を中心に評価する。